



名古屋大須ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No. 1029

Ever Onward ~いつも前を向いて~



2008-2009年度 R.I. 会長

李東建 Dong Kurn Lee

Rotary International President

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 小澤 幸男 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 太田 裕 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1211回例会

雑誌月間

平成21年4月16日(木)

於 名古屋東急ホテル

会員 64名

出席計算数 53名中42名出席

出席率 79・25%

前々回出席率 92・59%

「ロータリーソング」

「ROTARY」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

「ゲスト」

豊川 RC

ガバナーエレクト 大澤 輝秀さん

次期地区幹事 岩瀬淳一郎さん

次期地区副幹事 木下 良夫さん

「ビジター」

名古屋 RC 水野 金平さん

「ニコソックス」

ガバナーエレクトです。草野勝彦ガバナー補佐にはお世話になります。

来年度エレクトをよろしく。大澤 輝秀さん

岩瀬淳一郎さん

草野さんにお世話になります。木下 良夫さん

大澤ガバナーエレクト、岩瀬次期地区幹事、木下次期地区副幹事をお迎えして！

小澤 幸男

太田 裕・堀江 英弥

大澤ガバナーエレクト今日はありがとうございました。

草野 勝彦

大澤ガバナーエレクトをお迎えして。

内藤 明

本日卓話をさせていただきます。

吉田 隆彦

草野先生、吉田さん、浅野さん、卓話期待しています！ 松永 裕子
国際奉仕委員会 およびホストファミリーの皆様ありがとうございました。
岡村 隆徳
菊井町に「啓明学園高等学校」という作品が完成しました。機会があったら見て下さい。 岩崎 征一

「会長挨拶」

会長 小澤 幸男



皆さんこんにちは、8週続けてよい天気です。今日は先ほど紹介がありましたようにガバナーエレクトの大澤さん、次期地区幹事岩瀬さんと次期地区副幹事木下さんをお迎えしています。ガバナーエレクトの大澤さんには後ほどご挨拶をいただきます。よろしくお願いたします。

さて今日は先週に引き続き、25周年を迎えて、設立時のエピソードの第2回を吉田隆彦さん、浅野彰さん、草野勝彦さんにお話いただきます。

先週は40分の時間をこりりましたがお話好きな方が多く時間が足りなかつたようです。今日は30分しか時間が取れませんのでこの辺で挨拶は終わりたいと思います。

時間があればお話しした予定の原稿
先週の金曜日、ニューヨークの証券取引所がイースターのため休場ですとNHKニュースで放送していました。確か去年は3月にイースターがあったと記憶してまして、私、仏教徒ですが

キリスト教の復活祭(イースター)を調べてみました。
日本の場合、祝日は月曜日に合わせて3連休にするための数日の移動はありますがほぼ固定されています。

イースターは春分の日、次の最初の満月の次の日曜日と決められているようです。そのため満月の状況により1ヶ月近く年によって変わる移動祝日のようです。

2000年から2020年までの間で一番早いのは2008年の3月23日、一番遅いのは2011年の4月24日です。ちなみに今年は4月12日でした。アジアの旧正月も年によって変わりますが、祝日も文化、宗教などによって違つてます。



「ガバナーエレクト挨拶」

大澤 輝秀さん

次期地区幹事 岩瀬淳一郎さん

次期地区副幹事 木下 良夫さん



今日の音楽
ベルベット・ワルツ(吉松隆)ノメ

ロディーズオブクラブ / ロマンズ / 愛と青春の旅立ち

「卓話」

「会員の入会について」 草野 勝彦



私は青年会議所を卒業した直後に当クラブに入会しました。当初は入会順で11番目でしたが、今は3番目になりました。

入会当時の私は仕事に追われ、ロータリーには例会に出席するのがやっとの状況でした。当時はパブルにさしかかるところにいる時期で景気もよく、大勢の方がクラブへの参加を希望していました。1業種1人というのを言われていました。

また、入会希望者があれば、クラブにおいてその人を十分調査して、ロータリーアンとして適切か否か厳格に判断しました。

現在は、お願いして入会していただいているようです。また、1業種1人は崩れ、同業種についてあまり厳格に言われなくなりました。創立時の入会は相当難しかった記憶です。

今でもそうですが、会員の1人でも入会に際して異議があれば、入会は不可となりました。創立時には、よく異

議があった記憶です。何故異議を言ったのかと、喧々諤々となったことがありましたが、今となっては懐かしい思い出です。

ロータリーを一つの接点として、いろいろな職業の人が集い、いろいろな議論できることは楽しいと思っています。今後もロータリーと一緒に楽しみましょつ。

「25周年を迎えて」

設立時のエピソード

吉田 隆彦



設立当初、例会はプリンセスガーデンホテルの2階で行なわれていました。私は「SAA」にスポットを置き、当時を振り返ってみたいと思います。我がクラブのキーマンは、山田昇平、天野道造・松岡浩一・岡部快圓・高木哲朗「各氏の5名ですが、その中の松岡さんが会長の時、「SAA」を仰せつかりました。

松岡さんはロータリーの進め方に忠実な方でしたので、気を引き締めて役目にあたりました。当時、SAAは会場運営と一体でしたので、副は渡辺さん、委員として新沼さんと小澤さんとで例会を運営していきました。

まず会場のレイアウトですが、会長

副会長、幹事、会長エレクト、副幹事、SAAが国旗を背にして横一列にすわり、会員が長テーブル又は丸テーブルに座っていました。

一番重要だった事は、ゲスト、ビジターの気配りは勿論の事、食事が間違いないく配膳されているかでした。特に丸テーブルの時、和食のお味噌汁がもれていることがあり、全テーブル確認後、我々は食事にありつけました。

さらに、無駄な費用を省く為、食事の数を、メンバーの出席予定、ビジターの予想をし、少なめにホテルに発注し、足りない場合は、まず、事務局次に我々がカレーライス又はランチを取り徹底して経費の節減をしました。また、会長挨拶、ゲスト卓話の際には、「お静かに」という立て札を持って、私語を慎んでもらった事を思い出します。

「25周年を迎えて思うこと」

浅野 彰

会員番号35番で入会したのがまたついこの前の出来事のように想われますが、我が人生三分の一をロータリーと共に過ごしたことになります。

入会については、迷いも多々ありましたが、挫折しないで、継続すること



を念頭に入会を決断しました。当初四十人のチャーターメンバーも残念ながら、今では十人の在籍となりました。その間クラブ活動、地区活動をさせていたたきながら、現在まで休まず全て出席できた事がなにより思い出です。

国内外に友人が沢山でき、多くのクラブを訪問し、ロータリアンならではの得がたい、新しい体験ができたこと、また、人々のこころの機微に触れさせていただいたことにも感謝いたします。残された人生、今少しロータリーを楽しませいただきますよつ、よろしくお付き合いを、お願いいたします。

09〜10年度のための地区協議会

| | |
|----------|---------------|
| 日時 | 4月19日(日) |
| 受付 | 9時30分〜10時20分 |
| 会議 | 10時30分〜15時00分 |
| 会員増強セミナー | 15時00分〜17時00分 |

場所 名古屋国際会議場



くしろだけ 初春の東海展望から宮指路岳

平成20年4月18日(土)

会長 前田 隆久

芽吹き始めた木々に、山桜、つつじが彩りを添え・・・

4月18日、春の山行例会として、鈴鹿山脈・宮指路岳に、尾上リーダー以下14名で登ってまいりました。先回の霊仙岳に比べると、ガレ場とか、ヤセ尾根もあり、ちょっぴりスリルも味わいながら、天気にも恵まれ、休憩を入れ全行程約6時間、けが人もなく無事下山できました。

谷、尾根、谷という行程は変化に富み、芽吹き始めた木々に山桜、つつじが彩りを添え、また、昼食は、みんなで手分けして担ぎあげたコンロと食材で調理、初春の山を存分に楽しむことができました。

ラウラも元気一杯で、ドイツとは違う趣の、日本の山を楽しんでいました。日本でいい思い出になったと思います。

次回は、紅葉に染まる秋の山行を予定しております。次回、また、たくさんの方の参加をお待ちしています。



4月30日(木) 例会の案内
定款第5条第1節により休会
5月7日(木) 例会の案内
SPEAK OUT DAY

広報委員会

杉本 英夫
木村 光徳
加藤 巳千彦
佐々木 功

